

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズルーム トマト		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日		令和7年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	65	(回答者数) 45
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日		令和7年 12月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)		(回答数)
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	連絡帳が記述式で、児童の様子を細かく伝えている	連絡帳での児童の様子が分かりやすく記載できるような書式となっている。 緊急性の高い連絡内容であれば電話など、細やかな対応を行っている。	大雪や感染症などでの休校時などの緊急連絡等でのリアルタイムな連絡体制を向上させる目的で、SNSを開設した。効率的な運用ができるよう目指していく。
2	粗大運動に適した遊具を設置している。	トランポリンやブランコ、ボールプール等の遊具にて、運動遊びの機会を取り入れている。	今後も安全には十分に配慮し、楽しみながら体を動かす機会を多く取り入れる。
3	広いフロアで用途に合った支援が行える。	大きく分けてフロアは2つに分かれており個室もあるため、勉強や更衣・遊びなど用途に応じて使い分けができる。クールダウンの場所としての活用もできる。	児童一人ひとりの特性に合わせて今後も定期的に支援の見直しを行い、柔軟に対応していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	緊急時や、感染予防マニュアルの認知度が低い	契約時に重要事項説明書にて明記しているが重ねて周知する機会が少ない	施設内外での避難訓練の機会があれば積極的にアピールし、保護者の認知を深めていけるよう努めていく。
2	父母の会など保護者が集まれる機会が少ない	保護者会等は役職などの負担などがあり賛否があることで、設立には至っていない。	保護者会といった厳格なものだけでなく保護者同士のコミュニティができる催し物などの開催を検討している。
3			